



一宮市

DATA	【人口】	380,437 人 (R4.12.1現在)
	【面積】	113.82 平方キロメートル
	【職員数】	3,960 人 (R4.4.1現在)

《発表のテーマ》 市民健康部 保健所 保健衛生課 動物愛護グループ 業務改善
『狂犬病予防集合注射のドライブスルー方式での実施について』

<発表概要or今年の特徴>

狂犬病予防集合注射について、従来は市内36か所の会場で12日間にわたり行っていたものを、新型コロナウイルス感染症蔓延防止対策としてドライブスルー方式に変更し、会場数は3か所、開催日数も3日間に削減しました。

<改善運動の特色やアピールポイントなど>

「K-1 (カイゼンイチノミヤ)」と題し、事例発表会である「K-1グランプリ」を通して、職員の改善マインドの醸成に努めています。

今回発表するのは、この「K-1グランプリ」の“王者”です！

<メッセージ・意気込み>

飼い主のストレス軽減、ワンちゃんたちも
ハッピー！な好事例だと思います。
全国大会での活躍を期待しています！

一宮市長 中野 正康



部署名	愛知県一宮市 市民健康部 保健所 保健衛生課
タイトル	<h2>狂犬病予防集合注射の ドライブスルー方式での実施について</h2>
改善前 【Before】	<p>従来、狂犬病予防集合注射は、公園や公民館などの会場で行われ、飼い主が徒歩で犬を連れて注射を受けるという方式を取っていた。</p> <p>また、従来のは会場数は36か所あり、開催日数が12日間にわたることもあったため、複数会場の移動と設営が業務の大きな負担となっていた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行後は、飼い主同士が密になることを避けるため、令和2年度、3年度の狂犬病予防集合注射は中止としていた。</p>

取組内容

感染症対策として

改善前

- ・ 接種方法：主に徒歩で集合 → ドライブスルー方式（図1）
- ・ 会場数：36か所 → 3か所（図2）
- ・ 開催日数：12日間 → 3日間

改善後



図1 ドライブスルー方式 実施風景

取組内容

- 2km 集合注射会場
 - 1km 市内動物病院
 - 1km 市外動物病院
- (半径)

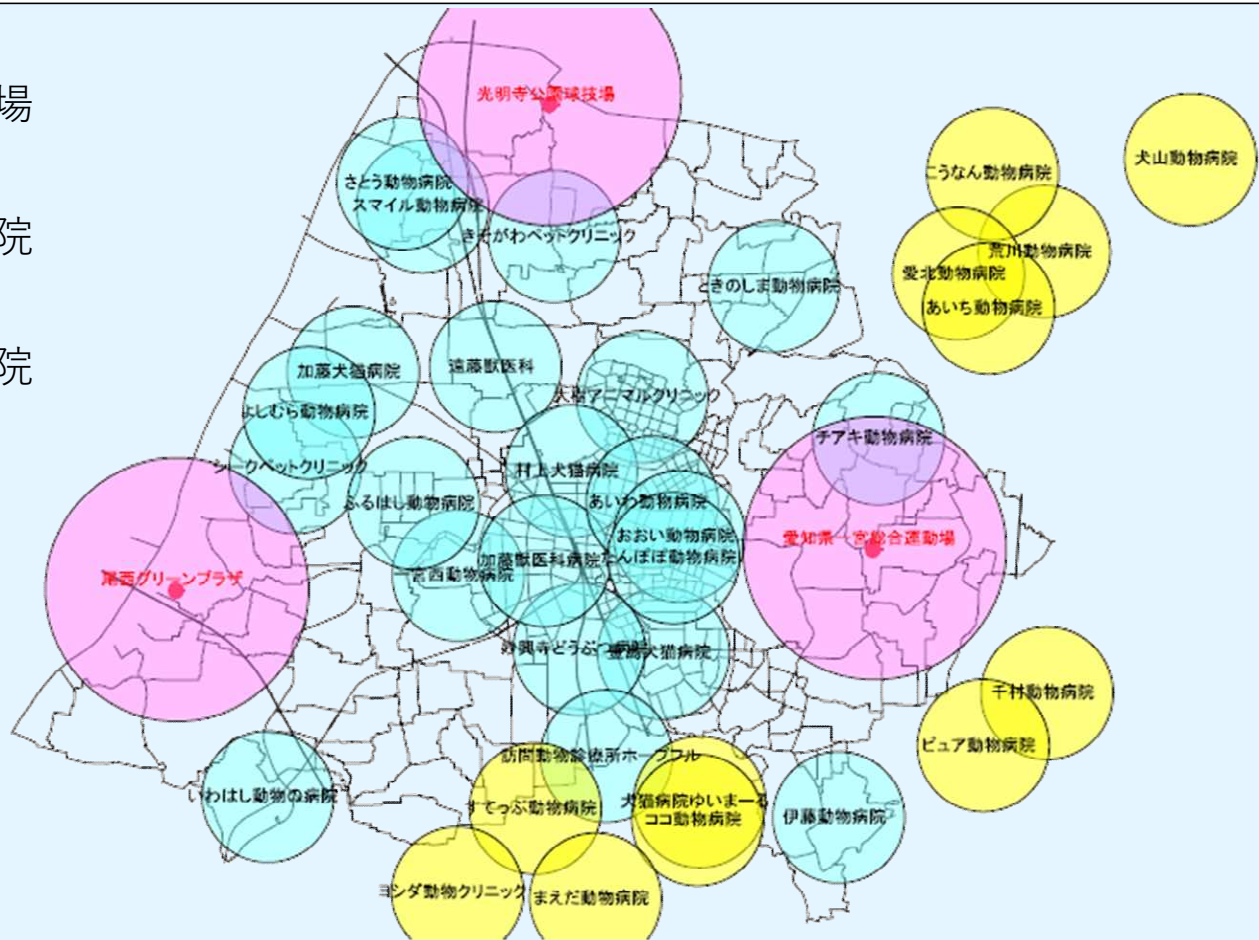


図2 集合注射会場と動物病院の位置関係

効果
【After】

(改善の成果
・取組の効果)

会計年度任用職員の人件費3.4万円削減！
(※1)

担当職員の業務時間279時間削減！ (※2)

(※1)

R3以前：12日間（1日6時間勤務）×2名＝144時間

R4：3日間（1日6時間勤務）×6名＝108時間

歳出の削減：（144時間－108時間）×955円（最低賃金）≒3.4万円

(※2)

R3以前：12日間、R4：3日間

9日間×7時間45分×職員数4名（会場設営人数）≒279時間